



2024年4月6日(最終版) トヨタ車体 上田

2024年2月26日改訂 トヨタ車体 上田

QC サークル東海支部シンポジウム 2024

開催要領

お客様志向の変化に合わせたQCサークルを考える
～中期計画元年として基盤固めの始まり～

2024年4月25日(木) 9:00～18:30 開催

尾張一宮駅前・i-ビル・7F シビックホール

主催:QC サークル東海支部

後援:一般社団法人 日本科学技術連盟

本資料は、必要に応じ印刷しご持参ください

東海支部 HP から
ダウンロード可



シンポジウムご参加にあたって

より効果的な議論を行うため定義と考え方を共有した上で進めます。

■品質…顧客・社会ニーズを満たす提供価値の度合い

■品質保証…顧客・社会ニーズを満たすために組織的活動

※「品質」とは、満足度・運営の出来栄ではない。

■価値…顧客がモノ・サービスを使いこなすことで生まれ、顧客プロセスも含めなければ品質保証は完結しない

■コト価値の考え方…顧客は何ができれば喜ぶのか？という着眼点で考える。

お客様が求めるコト価値を創出する一方で、提供するモノ価値でお客のコト価値の実現もある。優れたモノ価値により顧客のコト価値を創出することのスタンスで議論頂きたい。

■事前準備…当日の説明資料を事前配布にて、事前アンケートは実施しませんが、

各地区から課題・実施事項の共有できる情報を持参ください。(ありもの、口頭で可)

<申込みについて>

・締切日: **申し込みは終了しております。**

・担当会社より展開された帳票にて申込み手続きをお願いいたします。(※幹事は経験1年以上)

・参加費の支払いについては当日受付にてお支払い願います。

<当日ご準備頂くもの>

・服装: 1) 楽な服装でご参加いただいて結構です。ネクタイ着用の必要はありません。

2) 支部・地区の名札(ストラップ)を会期中は着用下さい。

3) マスク着用は、個人の主体性を尊重し、個人判断に委ねます。

・持ち物: 1) お名刺、2) 筆記用具、3) 支部地区における悩み、取り組んでいること(口頭でも可)

<注意事項をご確認、同意の上お申込みお願いいたします>

1) 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に適用されます。

2) 交流会にて飲食がありますので、公共交通機関を利用願います。

<個人情報の取扱いについて>

1) 東海支部の個人情報保護方針に基づき管理し保護徹底に努めます。

2) 個人情報の開示、訂正、削除については、問合せ窓口までお問合せください。

【問い合わせ窓口】

[企画] 東海支部副世話人 トヨタ車体(株) 上田

TOMOHIRO.UEDA@mail.toyota-body.co.jp

[運営] 行事担当会社幹事 トヨタ車体(株) 笥

KAZUO.KAKEHI@mail.toyota-body.co.jp

シンポジウム2024 プログラム

■ ワークショップ「これからの東海支部/地区を考える」 総合司会:木寺 事務局

時間	科目	担当
9:30~9:33	開会宣言・オリエンテーション	行事担当会社代表 トヨタ車体(株) 三浦 G 長
9:33~9:38	主催者代表挨拶	QC サークル東海支部 支部長 (株)豊田自動織機 執行職 赤塚 裕哉 氏
9:38~10:18	東海支部の中期ビジョン ワークショップのテーマと論点 質疑・応答	QC サークル東海支部 世話人 (株)デンソー 森 久雄 氏 QC サークル東海支部 事務局 (株)豊田自動織機 木寺 紀世 氏
10:18~10:25	ワークショップのやり方	QC サークル東海支部 副世話人 トヨタ車体(株) 上田 智博 氏
10:25~14:55	ワークショップ ※休憩 15 分・昼食 60 分は G 単位で	・全員 ・ファシリテータ (地区幹事長・代表幹事)
(到着次第)	本部来賓挨拶	(一財)日本科学技術連盟 本部長 佐々木 眞一 氏
15:05~16:45	発表・質疑 (10 分×10G)	・全グループ ・講評:正副支部長・世話人・副世話人
16:45~16:50	全体総括まとめ・クロージング	QC サークル東海支部 副支部長 (株)ジェイテクト 領域長 北村 晋 氏

■ 支部・地区交流会

総合司会:木寺 事務局

時間	科目	担当(敬称略)
17:00~17:03	開会挨拶	QC サークル東海支部 幹事長 (株)豊田自動織機 大村 寛 氏
17:03~17:06	乾杯音頭	(一財)日本科学技術連盟 本部長 佐々木 眞一 氏
17:06~18:25	ご歓談	全員
18:25~18:30	閉会挨拶	QC サークル東海支部 副幹事長 (株)ジェイテクト 藤井 宏之 氏

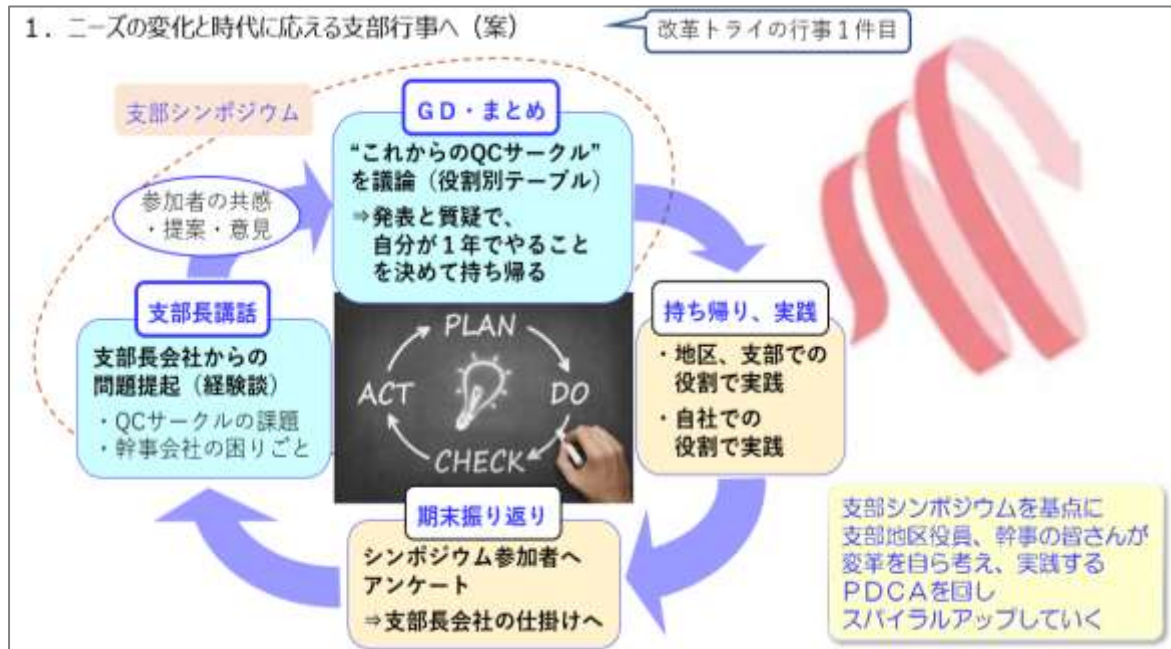
※プログラムの内容・時間は、変更となる場合があります。

※組織名・役職は、2024 年 2 月 6 日 支部役員会 現在の表記になっております。

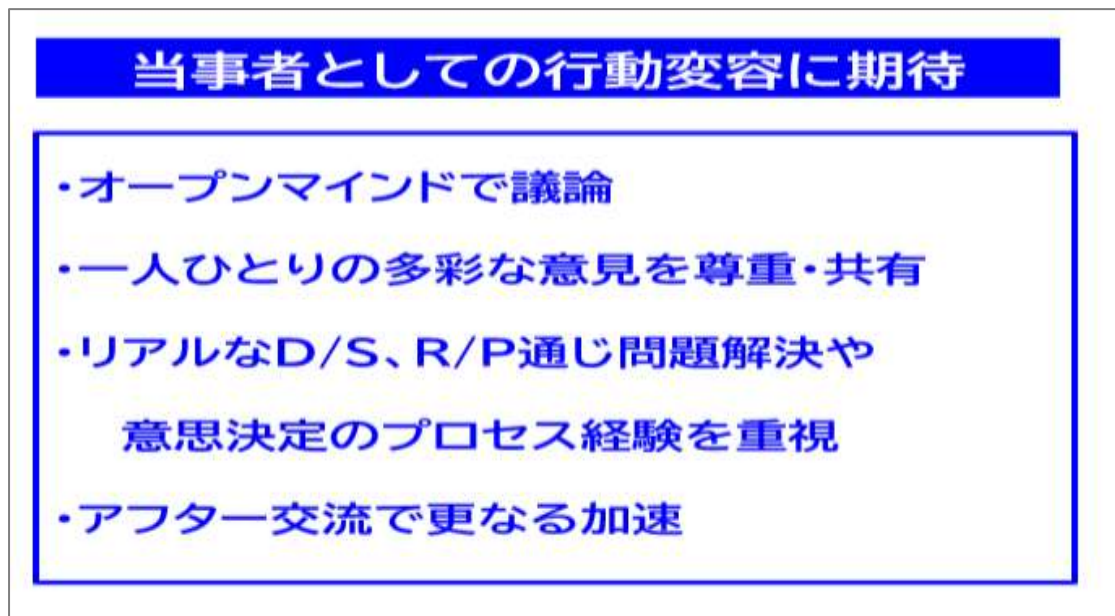
シンポジウム2024の改革イメージ図

当日の説明資料を事前配布します。

■シンポジウム 改革のイメージ図



■ワークショップのねらい



・事前アンケートは実施ませんが、各地区から課題・実施事項の共有できる情報持参ください(口頭でも可)

当日の説明資料

■東海支部 中期ビジョン

QCサークル東海支部 中期ビジョン（2024～2026年度）

2024年度本部分針（案）

前期からの課題

- ・多様化する顧客ニーズにも対応できる企画
- ・交流の場の訴求点の明確化と見直し
- ・経営者フォーラム、交流の場への繋がりの強化とニーズの深掘り
- ・効率化継続するも効率化だけでなく、幹事、幹事会社への負担軽減も検討
- ・幹事会社の維持、拡大に関して、各地区の状況、活動の共有と支部全体での施策検討と実行
- ・提供できるサービスの発信強化、ニーズにフレキシブルに対応できる体制づくり

環境変化（外部・内部）

内部

- ・主要企業でのQCサークル活動方針の変化（発表会重視→現場活動重視へ）
- ・シンプルかつ交流を重視した発表ニーズの拡大
- ・製造業・製造部門以外での普及停滞
- ・幹事会社数の伸び悩み（既存幹事会社の脱退、新規幹事会社の加入数低迷）
- ・大会現地参加者の減少、オンデマンド参加者の増加
- ・運営事例発表、推進者事例発表の減少

【スローガン】 中期ビジョン（⇒3年後のゴール）

多様化、環境変化に対応したQCサークル活動（小集団改善活動）で、継続的な人材育成と職場活性化につなげよう！

【基本方針】

日本をリードできる継続的な人材育成、職場活性化へ貢献するために、幹事、幹事会社の負担軽減をしつつ、自らの成長を図り、価値観の多様化、活動の環境変化にも対応できるQCサークルのおり方を追求する

【中期課題・重点実施事項】

- 1. 多様で変化するニーズに応える行事企画・運営**
 - (1) 業種、職種ごとのお客様ニーズの継続的な把握 ⇒定期的なニーズ収集システム確立と実行
 - (2) 現状行事（大会、研修など）内容、運営方法の見直し ⇒現状の全行事の見直し完了
 - ・発表スタイル、審査、リアルとWEBのあり方など
 - (3) ターゲット（例：JHS（医療・福祉含む））に応じた新企画の創出 ⇒年度毎に企画実行完了
 - ・交流の場の見直し、多様なニーズに応じた自由度のある新企画
 - (4) 個別ニーズへの対応強化 ⇒個別ニーズ対応体制の確立
 - ・既存行事以外（個別相談・指導対応など）での対応強化
- 2. 従来の枠に拘らない普及拡大（参加者、幹事会社）**
 - (1) 本部、他支部とも連携したネットワーク構築による参加者拡大 ⇒本部、他支部との連携定常化
 - (2) 行政、医療・福祉、教育機関、運輸など第三次産業の各種団体と協力し、各分野の仲間づくりの強化 ⇒各分野の連携体制確立
 - (3) 支部、地区の情報発信（広報・宣伝）活動強化 ⇒発信内容の一新と執筆開手法確立
 - ・情報発信内容および情報発信手段の充実
 - (4) 幹事会社/会員（幹事会社、5幹事会社、準幹事会社、賛助会員、登録会社など）制度の見直し、幹事会社のメリット強化と経営者層への理解活動による幹事会社の維持拡大 ⇒幹事会社・会員制度の見直し完了
- 3. 幹事業務の効率化継続と幹事レベルアップ強化**
 - (1) 運営業務の標準化と非付加価値業務の効率化（IT化、アウトソーシング化）の促進 ⇒アウトソーシングも含めた全行事のマニュアル見直し
 - (2) 幹事スキルアップにつながる幹事育成強化 ⇒基本は各地区で構築
 - ・幹事会社、幹事のニーズに応じた幹事向け研修の体系化、幹事業務（行事役割・委員など）配分による幹事レベルアップ
 - (3) 新分野、新知見の学びの場の創出 ⇒幹事会社情報共有システム確立と定期的なセミナー実施
 - ・幹事会社間でのQCサークル関連情報共有の充実
 - ・新しい考え、新手法などのセミナー開催

■24年度方針・重点実施事項

2024年度 QCサークル東海支部 活動方針・重点実施事項（案）

中期ビジョン（2024～2026年度）
<前頁参照>

23年度支部活動方針の反省からの課題
（※期末までに抽出予定）

23年度活動方針-重点実施事項	達成状況
<small>コミュニケーションを重視し、活動の活性化を図ることを目指す</small> ・各支部の活動、活動の活性化を図ることを目指す ・JHS（医療・福祉）分野での活動の活性化を図ることを目指す ・JHS（医療・福祉）分野での活動の活性化を図ることを目指す	・達成率：1/8 ・達成率：1/8
<small>経営者層との連携を強化し、活動の活性化を図ることを目指す</small> ・経営者層との連携を強化し、活動の活性化を図ることを目指す ・経営者層との連携を強化し、活動の活性化を図ることを目指す	・達成率：1/8 ・達成率：1/8
<small>JHS（医療・福祉）分野での活動の活性化を図ることを目指す</small> ・JHS（医療・福祉）分野での活動の活性化を図ることを目指す ・JHS（医療・福祉）分野での活動の活性化を図ることを目指す	・達成率：1/8 ・達成率：1/8

環境変化（外部・内部）

- ・主要企業でのQCサークル活動の考え方の変化（ビジネス環境、個人の考え方が多様化するなかでQCサークル活動へのニーズは変化している）

2024年度東海支部

【スローガン】

東海地区の仲間のニーズに応えるQCサークル活動（小集団改善活動）を追求していこう！

【基本方針】

東海支部中期計画(2024-26)の元年として、中期目標達成のために、基盤を固める1年とする（新規事項はトライアル開始）

【年度方針・重点実施事項】

- 1. 多様で変化するニーズに応える行事へと変革開始**
 - 1) お客様のニーズと活動への満足度のデータ把握
 - 2) ニーズの変化と時代に応える支部行事へと改革トライ
- 2. 行事参加者の拡大へ向けた環境整備**
 - 1) 行事参加、幹事会社の有効性とメリットを明確化し共有
 - 2) 製造分野以外の団体との仲間づくり
- 3. 幹事業務の最適化と幹事の学びの場の設置**
 - 1) 行事運営業務の標準化と非付加価値業務の効率化促進
 - 2) 幹事の新知見学びの場の創出

前回提案した“目標値”はWGにて再検討中
 ⇒次回、再審議予定



○「中期方針に貢献するテーマ」

3つの中期課題・重点実施事項とテーマと論点

- ・W/Sの時間をたっぷりとあります、各グループ3テーマスルーを目標にワークをお願いします。
- ・W/Sのアウトプットは、個人個人がこの1年どうする、期末に振り返り
- ・皆様の貴重なご意見・行動宣言は、支部ワーキングでも活用させていただきます。

○「ビジョン・方針説明後には、Q&Aの時間を設けてありますので、

より理解を深めるため、活発な質問・ご意見をお願いします。

第一部

Q&Aセッション

“森世話人・木寺事務局”に聞いてみよう



一部終了後

シンポジウム行事アンケート

